

講座概要、お持ちもの等連絡事項

(聖徳大学免許法認定公開講座)

令和3年度 夏期開設科目

担当講師

図画工作

聖徳大学教授 大成 哲雄

【概要】
これからの図画工作科教育について、理論と教材研究で学習します。最新の実践事例から、図画工作科の授業をどのように作ればいいのかを考えます。図画工作科は「表現」と「鑑賞」で構成されています。「表現」では、様々な素材に触れ制作を行います。また、ドキュメンテーションを作り、活動の中でどのような学びの瞬間があるのか読み解いていきます。鑑賞では「対話型鑑賞」などの様子を映像等で視聴し理解します。幼児教育とのつながりや、地域活動、子どもの表現についても考えます。

【連絡事項】
筆記用具、ハサミ、のり、定規(30 cm程度)、ホッチキス、セロテープ、カメラ(スマートフォン等可 制作の記録を写真に撮ります)、制作に支障がない服装(エプロン等)。授業内レポートを実施予定。

社会科教育法

聖徳大学大学院兼任講師 廣嶋 憲一郎

【概要】
新学習指導要領に基づく社会科の授業像を明確にし、問題解決的な授業を実現する観点から、実践のポイントを学修する。(1)目標にかかわる改善点、(2)主体的・対話的で深い学びを実現する授業づくりの方策、(3)第3学年の新しい内容にかかわる指導法、(4)第4学年の新しい内容にかかわる指導法、(5)第5学年の新しい内容にかかわる指導法、(6)第6学年の新しい内容にかかわる指導法、(7)評価の改善点と評価方法(8)学修のまとめ・テスト

【教科書】
廣嶋憲一郎著『主体的・対話的で深い学びを実現する社会科授業 教材・実践・評価のアイデア』教育出版 1,760円

【連絡事項】
教科書を忘れずに持参してください。授業内試験を実施予定。

算数科教育法

聖徳大学教授 一ノ瀬 喜子

【概要】
本講座は、算数科の目標及び指導内容、教材の価値等を理解し、教科の専門性と実践的指導力を高めることを目的とする。そこで、学習指導要領の改訂を踏まえ、数学的な見方や考え方を育成するために、①今、なぜ、算数科で「読む」「書く」「話す」が重視されるのか、②数学的な見方・考え方として統合的・発展的に考える力を育成するための式等を読んだり、書いたりする指導の在り方、③「考えを深める」ための児童の考えの生かし方やまとめ方等についてDVDの視聴を含め、具体的事例を通して考察する。

【教科書】
文部科学省『小学校学習指導要領(平成29年告示)解説 算数編』日本文教出版 246円

【連絡事項】
定規を持参してください。後日提出レポートを実施予定。

【概要】

小学校学習指導要領理科における改訂の要点並びに教材等の理解を深めることを主なねらいとする。小学校理科の授業を展開するに当たっては、児童が理科の見方・考え方を働かせ、見通しをもって観察、実験を行うことなどを通して、自然の事物・現象についての問題を科学的に解決していくという授業の構成が重要である。そして、この構成に沿った授業展開が、学習指導要領理科が目指す資質・能力の育成につながるものである。そこで、次の事項を重点にして講義と教材研究を展開していく。①学習指導要領理科の解説 ②観察・実験の在り方 ③問題解決の学習過程の構成 ④観察・実験器具等の指導方法 ⑤教材研究の仕方 ⑥安全指導と事故防止など

【教科書】

文部科学省『小学校学習指導要領（平成29年告示）解説 理科編』東洋館出版社 122円

【連絡事項】

理科実験室内での飲食はご遠慮ください。教材研究として実験や工作も行います。ICT機器を用いた授業展開を体験（BYOD）するため、スマートフォンやタブレットPCなどがあれば用意してください。授業内試験を実施予定。

【概要】

学校全体の教育課程の中で、音楽科教育の果たす役割は大きい。音楽科教育の目標を理解し、各領域の重点内容と指導方法について具体的な実践例や教科書を活用して授業力を育成する。①音楽科教育の目的と今日的課題 ②教育課程と年間指導計画 ③共通教材の理解1・2年 ④共通教材の理解3・4年 ⑤共通教材の理解5・6年 ⑥指導計画の作成と内容の取扱い ⑦領域の指導と課題：歌唱・器楽・音楽づくり・鑑賞 ⑧音楽科教育の課題とカリキュラム・マネジメント ⑨新しい評価について学修する。

【教科書】

- ① 文部科学省『小学校学習指導要領（平成29年告示）解説 音楽編』東洋館出版社 144円
- ② 初等科音楽教育研究会編『改訂版 最新 初等科音楽教育法 2017年告示「小学校学習指導要領」準拠 小学校教員養成課程用』音楽之友社 2,200円

【連絡事項】

・教科書と筆記用具を持参する。・授業内レポート（学習指導案の作成）を実施する。

【概要】
体育科教育の基本的なテーマは、生涯スポーツと健康・体力問題へのアプローチであると言われます。講義では、平成 29 年に改訂された小学校学習指導要領を読み解きながら、「体育科」の目標と構造について、理解を深めながら、これからの時代において体育科教育が果たす役割について考察を進めます。さらに、体育学習における言語活動などいくつかのトピックを取り上げ、体育の学習内容や方法についても、考察を深めていきたいと思えます。

【教科書】
文部科学省『小学校学習指導要領（平成 29 年告示）解説 体育編』東洋館出版社 343 円

【連絡事項】
授業内試験を実施予定。

【概要】
子どもが、自己の力を発揮して遊びや生活をするための「仲間」「時間」「空間」が失われた。そのため、子ども同士が群れて遊ぶ姿は少なくなり、子どもの生活にもマスメディアが浸透してきている。このように子どもを取り巻く社会環境が変化する中で、人間関係の育ちにおいても、コミュニケーション能力の低下、自制心や規範意識の不足などが課題となっている。本講座では、これらの課題を明確に把握するとともに、園生活でどのように「人と関わる力」を育てるかを探求する。具体的には、子どもの発達と遊びの中での人間関係（自己発揮、自己主張、自己抑制、いざこざやトラブルの原因と対応、道徳性の芽生え、等）及び指導について考える。

【教科書】
文部科学省『幼稚園教育要領解説 平成 30 年 3 月』フレーベル館 264 円

【連絡事項】
文部科学省『幼稚園教育要領解説 平成 30 年 3 月』を持参してください。授業内レポートを実施予定。

保育内容指導法Ⅱ（環境）

聖徳大学短期大学部教授 古川 由紀子

【概要】

幼稚園教育要領の基本理念をふまえ、幼児の発達を促し遊びや生活を支える内容について保育内容「環境」の視点から、理論的・実践的な理解にむけて学ぶ。また、指導法上の留意点等について把握する。その際、幼稚園教育において育みたい資質・能力（「知識及び技能の基礎」「思考力・判断力・表現力等の基礎」「学びに向かう力、人間性等」）と関連付けながら考察する。講義内容は、保育内容の意味や構造、保育環境、幼児の好奇心や探究心、直接体験としての自然へのかかわり、指導の実際や配慮事項等について検討する。

【教科書】

文部科学省『幼稚園教育要領解説 平成30年3月』フレーベル館 264円

【連絡事項】

授業内試験を実施予定。

保育内容指導法Ⅲ（音楽表現）

聖徳大学大学院教授 藪中 征代

【概要】

乳幼児が主体的に活動していく姿が本来の音楽活動である。本授業では、乳幼児の音楽的な発達（入園前の0～2歳児についても取り上げ、縦断的理解を促す）や歌遊び・楽器遊び・音遊びなどについて、映像を活用して知識・理解を進めるとともに、保育における環境のあり方や保育者の役割について検討する。また、他領域との関係をとらえながら幼児期の遊びの意味や総合的な経験の読み取りについて、ドキュメンテーション等を活用して学習する。特に、幼稚園教育要領に示された幼稚園の基本を踏まえ、領域「表現」のねらいと内容について、子どもの姿を通して理解し、幼児の表現したい気持ちを大切にし、発達に即した表現活動の指導方法を学ぶ。

【連絡事項】

文部科学省『幼稚園教育要領解説 平成30年3月』を持参してください。後日提出レポートを実施予定。

教育基礎論

聖徳大学大学院准教授 萩原 真美

【概要】

本講座では、学校現場及び一人一人の教師に対して社会の変革に伴う教育のあり方が問われる現状を受け、教育の理念と目的、教育の歴史と制度について概観し、今日的な教育の諸課題について考える。とりわけ、今日における教育の諸問題と教育改革の関連性に着目し、教育の本質とその目的、教育の歴史的変遷、教育制度の基本原則と教育法規、現在の社会の変化と教育の現状をみながら、教育の諸課題について理解を深めていく予定である。

【連絡事項】

教科書は使用しません。当日、資料を配付します。講義に加え、ワークやディスカッションを予定しています。授業内レポートを実施予定。

教育社会学

聖徳大学専任講師 上田 智子

【概要】
「教育」「保育」「子育て」を社会の中に位置付け、教育問題、教育政策、その他教育現象について社会との関連で分析・考察する。具体的には、以下のテーマを取り上げるが、受講生の興味関心もできる限り反映したい。①子どもの社会化のあり方やその担い手が社会の変化とともにどう変遷してきたか。②近年の日本の教育政策・教育改革の動向とその社会的背景について。③教育から職業への移行の現状と課題について。④子どもの貧困、ジェンダー不平等、グローバル化に伴う問題など現代日本の社会的課題と教育・保育の関係について。新型コロナウイルス感染拡大対策のため、原則講義形式で進行するが、コメント用紙等で受講者の意見・質問には可能な範囲で対応していきたい。

【連絡事項】
当日配付する資料を使用します。授業内試験を実施予定。

発達心理学

聖徳大学教授 相良 順子

【概要】
発達心理学は、胎児期から老年期までの心理的成長や変化を対象とする。本講座は、このような生涯発達の視点を取りながら、主に幼児期から青年期初期までの発達を取り上げ、幼児、児童及び生徒の心理を理解し、発達に応じた支援について考える。子どもの言語発達、認知発達、社会性の発達、青年期の自己など心身の発達の基礎的知識について解説すると同時に、動機づけや学習理論など子どもの主体的な学習活動を促すような概念や理論についても学び、子どもの発達に応じた指導や支援について経験を踏まえて考察する。保育や教育における子どもの抱える問題を発達心理的にとらえることができることを目的とする。

【教科書】
相良順子・村田カズ・大熊光穂・小泉左江子著『保育の心理学（第3版）』ナカニシヤ出版 1,980円

【連絡事項】
教科書を忘れずに持参してください。後日提出レポートを実施予定。

特別支援教育総論

聖徳大学教授 東原 文子

【概要】
本授業では、以下の3点を扱う。1. 特別支援教育に関する制度や仕組みに関する知識を修得する。2. 視覚障害・聴覚障害・知的障害・肢体不自由等を含む様々な障害のある幼児、児童、及び生徒の学習上や生活上の困難とそれを軽減する方法について、実際の指導場面の映像などを通して学ぶ。3. 主に通常の学級に在籍する特別の支援を必要とする幼児、児童、及び生徒に対する支援や配慮の方法、対象児を含むクラス全体への指導計画を考えることで実践に活かせるよう理解を深める（母国語の問題等、障害以外のニーズを含む）。

【教科書】
聖徳大学特別支援教育研究室編『改訂2版 一人ひとりのニーズに応える保育と教育—みんなで進める特別支援—』聖徳大学出版会 1,760円

【連絡事項】
教科書を忘れずに持参してください。授業内試験を実施予定。

教育課程論

聖徳大学兼任講師 西園 芳信

【概要】

本講座では、戦後の学習指導要領の変遷を振り返り、学校の教育活動全般を規定している教育課程に関する基本概念について学習した上で、平成 20 年以降の教育政策の流れ、中央教育審議会答申、学習指導要領改訂、学習評価及び指導要録の改善、評価規準の作成や評価方法等の工夫改善、言語活動の充実やカリキュラム・マネジメントなどの内容をおさえ、現在実施されている教育課程や学習指導要領の概要と意義をつかみ、授業づくりの基礎を学ぶことを目的とする。

【教科書】

広岡義之編著『はじめて学ぶ教育課程』ミネルヴァ書房 2,420 円

【連絡事項】

文部科学省『小学校学習指導要領（平成 29 年告示）解説 総則編—平成 29 年 7 月』東洋館出版社を持参してください。後日提出レポートを実施予定。

教育方法学

聖徳大学大学院教授 小野瀬 雅人

【概要】

本科目は、教職課程コアカリキュラム「教育の方法及び技術(情報機器及び教材の活用を含む。)」に対応します。そのため、これからの社会を担う子どもたちに求められる資質・能力を育成するために必要な、教育の方法、指導の技術、情報機器及び教材の活用に関する基礎的な知識・技能を身に付けることを目標としています。具体的には、子どもにとって「わかる」「おもしろい」授業をどう実現するかについて、教育心理学や教育工学の知見に基づき講義します。主な内容は次のとおりです。①学習を支える認知や動機づけのメカニズム、②主体的学習を支える教材や授業の理論と方法と理論（ICT の活用を含む）、③魅力ある授業を実現する視点。

【連絡事項】

教科書は使用しません。当日、資料を配付します。後日提出レポートを実施予定。

教育相談

聖徳大学准教授 北村 世都

【概要】

教育相談は、幼児、児童及び生徒が自己理解を深めたり、好ましい人間関係を築いたりしながら、適応的に生活する力を育み、個性の伸長や人格の成長を支援する教育活動である。教育相談は、単に教員がひとりで行うものではなく、チーム学校として、幼児、児童及び生徒の将来を見据えた支援を行っている。そのため、関係者が、正しく幼児、児童及び生徒の発達や特性を把握して、支援目標を共有することが大切である。そこで授業では、幼児、児童及び生徒の発達の状況に即しつつ、個々の心理的特性や教育的課題を適切に捉え、支援するために必要な基礎的知識（カウンセリングの意義、理論や技法に関する基礎的知識を含む）を身につけることを目標とする。

【教科書】

津川律子・山口義枝・北村世都著『教育相談(Next 教科書シリーズ)』弘文堂 2,420 円

【連絡事項】

当日までに、教科書に目を通し、授業当日は教科書を持参すること。1 日目、2 日目の各最終授業内に試験を実施予定。

【概要】

生徒指導は、一人一人の児童及び生徒の人格を尊重し、個性の伸長を図りながら、社会的資質や行動力を高めることを目指して教育活動全体を通じ行われる、学習指導と並ぶ重要な教育活動である。また、進路指導及びキャリア教育は、児童生徒が自ら、将来の進路を選択・計画し、その後の生活によりよく適応できるように、教員が組織的・継続的に指導・援助する過程であり、長期的展望に立った人間形成、諸能力の育成を目指す教育活動である。本科目では、他の教職員や関係機関と連携しながら組織的に生徒指導、進路指導及びキャリア教育を進めていくために必要な知識・技術や素養を身に付けることを目的とする。

【教科書】

山口豊一・石隈利紀編『新版 学校心理学が変える新しい生徒指導』学事出版 2,200円

【連絡事項】

教科書を忘れずに持参してください。授業内試験を実施予定。

道徳・特別活動論（総合的な学習の時間を含む）

聖徳大学名誉教授 吉本 恒幸
聖徳大学大学院兼任講師 廣嶋 憲一郎

【概要】

学習指導要領に記載されている「道徳教育」「特別の教科道徳」「総合的な学習の時間」「特別活動」の目標、内容、指導計画及び内容の取扱いなどについて、基本的な考え方及び指導方法について理解することを主な目的とする。内容は、学習指導要領に示されている目標と内容、特質に基づいた指導理論を扱う。学校で即戦力として役立つ具体的・実践的な事例にも触れるとともに、参加者の経験や実践なども互いに協議し、理解を深める。

【教科書】

- ① 文部科学省『小学校学習指導要領（平成29年告示）解説 総則編』東洋館出版社 324円
- ② 文部科学省『中学校学習指導要領（平成29年告示）解説 総則編』東山書房 306円
- ③ 文部科学省『小学校学習指導要領（平成29年告示）解説 総合的な学習の時間編』東洋館出版社 138円
- ④ 文部科学省『中学校学習指導要領（平成29年告示）解説 総合的な学習の時間編』東山書房 250円
- ⑤ 文部科学省『小学校学習指導要領（平成29年告示）解説 特別活動編』東洋館出版社 155円
- ⑥ 文部科学省『中学校学習指導要領（平成29年告示）解説 特別活動編』東山書房 302円

※①②③④⑤⑥は勤務校種、実習校種に応じてご用意ください。

【連絡事項】

当日持参するもの。【共通】所属校の「道徳教育の全体計画」と「総合的な学習の時間の全体計画・年間指導計画」（作成している場合）。【栄養教諭免許対象者】所属校の「食育にかかわる全体計画・年間指導計画」（作成している場合）。【養護教諭免許対象者】所属校の「保健指導にかかわる全体計画・年間指導計画」（作成している場合）。後日提出レポートを実施予定。

【概要】

生徒指導とは、一人ひとりの児童生徒の人格を尊重し、個性の伸長を図りながら、社会的資質や行動力を高めることを目指して行われる教育活動である。これはすべての子どもが将来、社会においてそれぞれ自己実現できるよう、また自立できるようにサポートしていく教育上の指導を意味している。生徒指導には、治療的生徒指導・予防的生徒指導・開発的生徒指導がある。今回の授業では、予防・開発的な育てる生徒指導を中心に学ぶ。具体的には、子どもたちが仲間意識を持ち、さらに自分で考え判断していく過程を育てるために必要な技術やコロナの中でも使えるグループ活動を考える。講座では、子どもたちの心が成長できる活動を紹介したいと思います。

【連絡事項】

教科書は使用しません。当日、資料を配付します。授業内試験を実施予定。

【概要】

「食教育法Ⅰ」では、食に関する指導の目標、栄養教諭の役割及び職務、学習指導要領における食に関する指導の位置付け、各教科・特別活動等との関わり等について理解する。また、食育基本法、学校給食の意義、食生活に関する歴史的及び文化的事項、児童生徒の生活や栄養・健康状態の実態等を理解し、食に関する指導における栄養教諭に期待される役割や課題等について考える。

「食教育法Ⅱ」では、「食教育法Ⅰ」で学習した栄養教諭の役割及び職務を踏まえ、児童生徒の実態および課題に対応した食に関する個別的な指導のあり方について実践例を用いて学ぶ。また、学習指導案の構成について理解し、食生活に関する歴史的及び文化的事項等の指導を想定した授業設計及び模擬授業を行う。授業設計を振り返り、よりよい食に関する指導の方法について改善の視点と課題を捉える。

【教科書】

- ① 文部科学省『食に関する指導の手引き―第二次改訂版―（平成31年3月）』東山書房 1,320円
- ② 文部科学省『小学校学習指導要領（平成29年告示）解説 家庭編』東洋館出版社 104円
- ③ 文部科学省『小学校学習指導要領（平成29年告示）』東洋館出版社 221円
- ④ 文部科学省『小学校学習指導要領（平成29年告示）解説 特別活動編』東洋館出版社 155円
- ⑤ 文部科学省『中学校学習指導要領（平成29年告示）』東山書房 358円
- ⑥ 文部科学省『中学校学習指導要領（平成29年告示）解説 特別活動編』東山書房 302円

※①②は全員用意、③～⑥は勤務校種、実習校種に応じてご用意ください。

また、特別支援学校に勤務または実習の方は、①②および特別支援学校の学習指導要領をご持参ください。

【連絡事項】

- ・「食教育法Ⅰ」は授業内試験、「食教育法Ⅱ」は後日提出レポートを実施予定。
- ・教科書は、大学売店でも購入できるように用意します。
- ・スマホをお持ちの方はご持参ください。QRコード等を読み取り、意見交流を行う予定です。

【概要】
特別支援教育の意義と課題について、理念、制度、実態、国際動向の観点から理解を深めることを目的とする。授業内容は、(1) 特別支援教育の理念、制度、実態の観点から、特別支援教育の全体像を把握する。(2) 国際動向を踏まえ、わが国の特別支援教育の特徴と課題について理解を深める。授業方法としては、本年は新型コロナウイルス感染症予防の観点から講義形式により実施する。評価は、後日提出レポートにより行う。評価の観点は、上記目的に照らして、授業内容を踏まえ自分の考えを具体的に説明できているかによる。

【教科書】
聖徳大学特別支援教育研究室編『改訂2版 一人ひとりのニーズに応える保育と教育—みんなで進める特別支援—』聖徳大学出版会 1,760円（旧版をお持ちの方はそれでも結構です）

【連絡事項】
教科書の第1章及びコラム1・2・3・4・5を重点的に事前学習しておいてください。
講義資料は当日配付します。後日提出レポートを実施予定。

【概要】
知的障害とは知能指数（IQ）70以下の適応能力の低下のことを意味し。染色体異常を原因とするダウン症候群、遺伝子異常を原因とするレット症候群、知的障害を合併する自閉スペクトラム症などの病気があります。特別支援学校などで知的障害児に接しておられる先生方には、ぜひともその医学的な原因と発症の仕組みを理解していただき、科学的な見地から教育にあたり、医療機関とも積極的に連携を図っていただきたいと思います。この考えの下、本講座では、知的障害疾患を有する子どもたちを診療してきた小児科医の立場から、医学的な最新知見を説明させていただきます。また合わせて心理学の立場から、知的障害の発達特性の理解も深めていただきます。

【教科書】
聖徳大学特別支援教育研究室編『改訂2版 一人ひとりのニーズに応える保育と教育—みんなで進める特別支援—』聖徳大学出版会 1,760円
松本昭子・土橋圭子編集『発達障害児の医療・療育・教育 改訂3版』金芳堂 3,960円

【連絡事項】
後日提出レポートを実施予定。

【概要】

栄養教育実習の事前指導では、実習の意義や目的、心構え、勤務のあり方等について確認し、教育実習生として学校の教育活動に参画する意識を高める。また、食に関する指導の学習指導案の作成方法や授業の観察、補助などの教育指導の関わり方について確認を行う。教育実習では、実習校の学校経営方針、教育活動等の特色、教職員の職務を理解し、学習活動の観察、補助、学級担任等と協力した授業実践等を行う。児童生徒との適切な関わり方を実践を通じて学ぶ。事後指導では、教育実習で得られた知識と経験を振り返り、レポートにまとめるとともに、実習報告会にて発表を行い、栄養教諭として必要な資質・能力等、今後の成果と課題を省察する。

【教科書】

- ① 文部科学省『食に関する指導の手引き－第二次改訂版－（平成31年3月）』東山書房 1,320円
- ② 文部科学省『小学校学習指導要領（平成29年告示）解説 家庭編』東洋館出版社 104円
- ③ 文部科学省『小学校学習指導要領（平成29年告示）』東洋館出版社 221円
- ④ 文部科学省『小学校学習指導要領（平成29年告示）解説 特別活動編』東洋館出版社 155円
- ⑤ 文部科学省『中学校学習指導要領（平成29年告示）』東山書房 358円
- ⑥ 文部科学省『中学校学習指導要領（平成29年告示）解説 特別活動編』東山書房 302円

※①②は全員用意、③～⑥は勤務校種、実習校種に応じてご用意ください。

また、特別支援学校に勤務または実習の方は、①②および特別支援学校の学習指導要領をご持参ください。

【連絡事項】

- ・事前に送付される手引き等をよく読み、当日持参してください。実習終了後は、実習ノート及びレポートを提出し、実習報告会（事後指導）に参加する。